

2024 3

必見！美術家目線で読み解く

2024年前半の 大型美術館展

モネ、マティス、デ・キリコ、雪舟、夢二など

月刊
美術
No.582

Since 1975



スマトラの虎 河嶋淳司

デビュー
2024 美術新人賞

入選27作家一挙紹介

Artist File

NO14

塙本智也、三輪瑛士

色の三原色を用いた塙本智也の作品は、一見すると抽象画のようでありながら、次第に動物や人物などのモチーフが浮かび上がる。三輪瑛士は、科学的考察による画面構成と目の覚めるような色彩表現が魅力。類まれな色彩感覚を持つ二人の画家が織りなす展示空間を。



塙本智也 《Portrait 8》 15F アクリル、キャンバス
Courtesy by ADMIRA gallery

Artist File

NO55

吉田樹保・池永康晟 ほか



吉田樹保 《新訳風土記集 其ノ参 観月峰 六什》 2023年 (参考作品)

普遍的な女性像を更新していくとする池永康晟のほか、現代のフィギュア技術で女性の新たなリアルを探求する九千房政光とdaikichi、生死・愛・絶望の物語の縁にいざなう吉田樹保、キノコの森を探検するウサギたちが日本人の姿を映し国内外の個展で完売の仮屋美紀。さらにMASARU OZAKI、原ナビィ、チンペイイなどの精銳を紹介する。

Artist File

NO62

木下友梨香・江川直也 ほか

1980年代以降生まれの若手5作家を紹介。アートフェア初登場の木下友梨香は花農家で育った生い立ちを元に、幼少期に見た記憶の中の植物を抽象的に表現。画廊での初個展を終えてキャリアを積んだ江川直也、北川麻衣子、山本大也がフェア再登場。また小津航も昨年に引き続いで出展。全20点をこえる展示に。



木下友梨香 《アジサイ》
130x97cm パネル・ペインティング

川田画廊(神戸)

まだまだあります
注目ブース

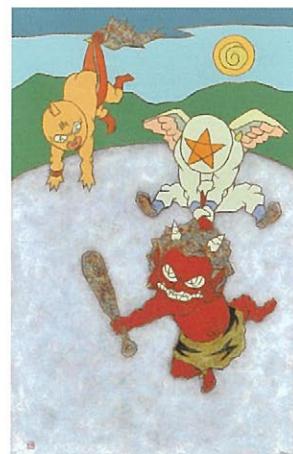
Artist File

新生堂(南青山)

NO25

瀧下和之

画家が小さい頃から大好きだったマンガ・キン肉マンとのコラボレーションが実現!! マンガに登場する、あのキャラクターたちが、代表作の「桃太郎図」シリーズに登場する。「キン肉マン×瀧下和之 ヒーローズ。」と題した、楽しい展示となる。



瀧下和之 《桃太郎図ノ番外 鬼ヶ島で空の旅。》
10M ミクストメディア

Artist File

大雅堂(京都)

LO02

赤松晃年・高崎洋祐



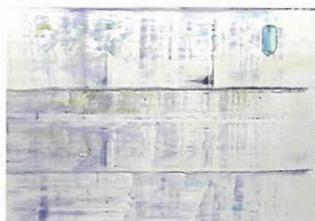
赤松晃年・高崎洋祐 《Azure down dragon》 H106xW53xD27cm 木彫

現代作家の赤松晃年・高崎洋祐と近代画家の上村松園・村上華岳のコラボレーション展。仏像から多大な影響を受ける高崎の彫刻作品と神秘的な魅力を放つ華岳の仏画、現代を生きる女の子を描く赤松と近代美人画の巨匠・松園を対比し、個々のオリジナリティを浮かび上がらせる。

吉川民仁展 「景色の聲音」

2月24日～3月24日●銀座・ギャラリーためなが ☎03(3573)5368

1965年千葉県生まれ。四季折々に変化する自然の様相を左官ごてを用いて制作。「色彩の発する聲音を聴き、画面と対話しながら、その枠を超えて広がる未知なる景色を描きだしたい」と新作約40点を発表する。



吉川民仁 秋涼 油彩

若冲 銀座降臨！

3月9日～30日●銀座・永井画廊 ☎03(5545)5160

奇想の画家・伊藤若冲の名品のなかから、得意の鶴や鯉、鷹、鶴、子犬、大根、串貝、寒山といった韻味あふれる水墨画を揃える。作風の変遷、さらに画家の情熱も伝わる展示となる。

伊藤若冲 左から 鯉図
田家双鶴図 寒山図 鷹図
水墨画



マツモトヨーコ 絵画展 ~あたりまえの幸福~

2月28日～3月5日●阪急うめだ本店 7階 美術特選画廊 ☎06(6361)1381

なにげない暮らしのなかの幸福な一場面を切り取った作品で人気を集め、全国各地で個展を開催。そのほか、書籍の装画を多数手がけるなど、活動は多岐に渡る。今展では、手のひらサイズのミニフレーム作品を含め、大小織り交ぜた作品約80点を展示予定。

マツモトヨーコ 春がここに
アクリル、アクリルガッシュ、水彩紙



近代日本美術の巨匠 横山大観 川合玉堂 川端龍子 三人展

3月1日～7日●西邑画廊 宇都宮店 ☎028(637)3721

近代日本画の三巨匠横山大観、川合玉堂、川端龍子の名品を紹介する企画。風景や静物等多岐にわたり20点を一堂に出品する。3人の日本画家たちが追い求めた理想とその魅力を。

川端龍子 富貴花 日本画



吉田伊佐 風景画展 ~四季が織りなす日本の風景美~

2月28日～3月4日●日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊 ☎03(3241)3311

京都市立芸術大学美術学部卒業。同画廊3回目となる個展。自身の足で全国各地を取材し、その先々で出会う風景を瑞々しい筆致で描く。今展では桜から新緑、紅葉、水辺の風景を描いた臨場感あふれる作品の数々を展示。



吉田伊佐 白樺林 油彩

神戸智行展 一愛しきものー

3月14日～23日●銀座・ギャラリー広田美術 ☎03(3571)1288

身近な自然の小さな生き物に優しい眼差しを向け、日本の古典に学んだ技術と現代の感性で作品へと昇華させる日本画家。アートフェア東京の展示を画廊スペースに移し替えての巡回展示。



神戸智行 ソコニ在ルモノ⑤ 紙本彩色

山本直彰 ドアの向こうで小鳥が狂う

3月6日～25日●日本橋高島屋S.C. 本館6階 美術画廊X ☎03(3211)4111

1950年神奈川県横浜市生まれ。衝動を画面にぶつけるように描かれる作品群は、日本画の枠にとらわれない哲学的な思索を孕む。同画廊17年ぶり2度目の個展。代表作「DOOR」と「帰還」シリーズの最新作を中心に展開する。

山本直彰 ドアの向こうで小鳥が狂う x-1
岩絵具、箔、アートグレー、楮紙
撮影：稻口俊太



~生誕140周年記念~ 竹久夢二 作品展

2月29日～3月6日●京王百貨店新宿店6階 京王ギャラリー ☎03(5321)5300

大正ロマンを代表する天才画家として一世を風靡。「夢二式美人」と言われる独自の美人画スタイルを確立し、今なお多くの人々を魅了し続けている。生誕140周年を記念し、初版や墨筆、復刻木版画などを一堂に展覧。



竹久夢二 新春 復刻木版画

小原義也 卒寿記念展

3月4日～10日●新宿・ギャラリー絵夢 ☎03(3352)0413

1935年高知県出身。56年上京後、独学で画家を目指す。モダンアート展、読売アンデパンダン展等に出品、同時に個展による作品発表を開始。卒寿記念である今展では数年続いた《輪転》シリーズを発表。本展は回顧展ではなく、《輪転》シリーズをここで完結させ、新たな展開の模索を始める。



小原義也 輪転 アクリル、キャンバス

大竹彩奈 日本画展 冷たい月

2月21日～26日●日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊 ☎03(3241)3311

2012年東京藝術大学大学院修了。現在、無所属。美人画で知られる人気作家の同画廊3回目となる個展。和装などを纏った女性の色香、その人本来の“内なる美”をも捉えて描き出す。



大竹彩奈 気がかり 日本画

菅かおる 日本画展 —水景空景—

3月13日～19日●松坂屋名古屋店 本館8階 美術画廊 ☎052(251)1111

大分県生まれ。2000年京都造形芸術大学卒業。植物や生き物など、様々な自然をモチーフに、水の情景を描く。今展では、水に咲く花々の絵や、想像上の動物である龍の絵など新作の数々を展示。



菅かおる 青空雲龍 日本画

SERIOUS写実

3月6日～11日●日本橋高島屋S.C. 本館6階 美術画廊 ☎03(3211)4111

独自の世界を“シリアス”に追究し、制作を続ける5作家によるグループ展。それぞれの視点で描かれた写実作品を一堂に展覧。出品作家：大畠稔浩、田中英生、廣田真知子、三浦明範、安富洋貴。



安富洋貴 街角 鉛筆、紙

第4回 銀座中央ギャラリー 公募展

昨年につづき、広く公募により全国より作品を募集する展覧会を開催します。作品サイズはF4号サイズと固定し、審査の公平性と一般のご家庭でも展示しやすく、またお求めしやすいようにしました。大賞作品の作者には個展開催権限を授与。

今年も特別審査員の他、コレクター審査と一般鑑賞者の投票があります。



<https://chuogallery.com/>

山内大介展 —HERITAGE—

2月28日～3月5日●姫路・山陽百貨店 本館5階 美術画廊 ☎079(223)1231

1981年三重県生まれ。2007年名古屋芸術大学大学院修了。現在、白日会会員、日展会友。鮮烈な色彩と伸びやかな筆遣いで人気を集めます。同画廊初個展となる今展では、フランス、スペインの風景、コンサートシリーズ、バラなどを描いた新作20余点を発表。



山内大介 メヌエット 油彩

桜満載 -Merry Cherry Blossom-

3月20日～4月14日●ギャラリーためなが京都 ☎075(532)3001

昨年に続き桜をテーマに、初参加の江上里絵子のほか江川直也、大沢拓也、小津航、北川麻衣子、木下友梨香、菅原健彦、田口涼一、智内兄助、中比良真子、樋口新、山本大也、吉川民仁の13名がはかない美を永遠の美に変える。35点余を。



智内兄助 桜源郷 和紙、アクリル